

社会体育事業報告

◆ スポーツこどもの日 『トランポリン＆ブラインドサッカー』

令和4年2月20日(日)、東京女子体育大学施設を借りて、スポーツこどもの日を開催しました。毎年、子どもたちにオリンピック・パラリンピックの競技を、専門の先生、学生、スタッフの指導により体験してもらいます。

今年にはオリンピック競技から「トランポリン」、パラリンピック競技から「ブラインドサッカー」を行いました。

新型コロナウイルス感染防止対策のため、午前・午後2部に分けて実施。合計63名の参加がありました。

「トランポリン」は基本練習(歩く～跳ねる～止まる)から、だんだん難しい技に挑戦。屈伸ジャンプ。一回転ジャンプ。最後はトランポリンの上で、なわとびまでできました。

スタッフの模範演技では、高く綺麗なジャンプに子どもたちからは感嘆の声が上がりました。



↑ トランポリンの上でなわとび?!

「ブラインドサッカー」では子どもたちがアイマスクをつけて、全く見えない状態になります。この状態で、ボール(中に鈴が入って音がします)の受け渡し。次にアイマスク着用の子を声や手拍子で目的地まで誘導。最後にはミニゴールに向かって、やはり声や手拍子の誘導でシュート。チームごとの対戦も行いました。また、日本代表 寺西選手のドリブルやシュートに子どもたちは「見えているの?」と

驚いた表情が印象的でした。

子どもたちにとって、今回の2競技は未知の体験。「楽しかった、またやりたい」との感想がありました。

この体験を通して各競技の理解を深め、応援がより一層高まってくれること、またコロナ禍が収束し、多くの子どもたちが参加できるようになることを期待します。(仁科)



パラリンピアン寺西選手、まるで見えているような動きと的確なアドバイス



◆ ボッチャ体験教室

ボッチャ競技は赤ボールと青ボールのチームに分かれて、ジャックボール(白ボール)に自分達のボールをいかに近づけるかを競うスポーツです。

〔体験教室の流れを紹介します〕

- * 赤・青のチームは代表者がジャンケンで決める。
- * 1チーム3名とし1人2個のボールを持ち、各チームは6個のボールでプレイする。
- * コートの左側が1番で赤チーム、2番目が青チームで交互に6人が並ぶ。
- * 1番目は赤のチームが白色のジャックボールを投げ、続けて自分の赤ボールをジャックボールに近づける様に投げる。
- * 2番目に青チームが投げた後、「赤・青」どちらのボールが、ジャックボールに近いかを審判員が判定する。その後は、ジャックボールから遠いチームが投げる。

参加者の皆さんでチームを組み「車椅子の人」も「大人」も「子ども」も一喜一憂しながらボッチャを楽しめます。スポーツ推進委員会では、毎月1回体験教室を開催してきました。毎回10～20人の参加者が集まり、人気の教室です。(浜田)



◆ ファミリーソフトボール教室



令和3年11月14日(日)に谷保第3公園野球場でファミリーソフトボール教室を開催しました。東京女子体育大学の佐藤理恵先生とソフトボール部の学生から、初心者でも楽しめるよう丁寧な指導をいただきました。初めは、投げ方と捕球動作の基本を指導していただき、親子でキャッチボールを行いました。その後、「ゴロの捕球、送球」と「ティーバッティング」を2班に分かれて交互に行い、最後にミニゲームを楽しみました。

佐藤先生は、東京2020オリンピックの時に聖火リレーのランナーをされており、その時に使用した聖火リレートーチと、2008年北京オリンピックで獲得した金メダルを持ってきてくださいました！参加したみんなで、順番に金メダルを首にかけたり、トーチを持ったポーズで写真を撮ったり、貴重な体験もできました。お天気にもめぐまれ、楽しいファミリーイベントでした。(原)

◆「2021 年くにたちウォーキング」



生涯学習課とスポーツ推進委員は
開会式の後、先行して出発しました。

令和3年11月21日(日)、国立市体育協会主催のくにたちウォーキングが開催され、9kmと12kmの2つのコースを計387名の方々が歩きました。

スポーツ推進委員の業務は、甲州街道沿いの熊野神社と熊野神社古墳周辺における「交通整理」(参加者の正しいコースへの誘導やトイレ場所の案内など)や、両コースの最後尾を歩き、参加者の状況確認(出発地への帰着確認)です。寒い一日でしたが、スポーツ推進委員3名が業務に当たり無事終了しました。

古墳は国内最古の上円下方墳で、神社の表には古墳展示館もあります。近年古墳周囲の公園整備が進められて内藤道側からは古墳全景が直接望めるようになりました。参加者は古墳周囲の散策を楽しまれたことでしょう。(武政)

◆スポーツ推進委員実技研修会報告

令和3年10月16日(土)国立市スポーツ推進委員実技研修会を行いました。

研修種目は、「ウォーキングサッカー」と「モルック」。「ウォーキングサッカー」は、その名の通り全員歩いてサッカーをします。試合に夢中になると走ってしまう場面もあり、そのたびに周りが笑ってしまうほど穏やかな雰囲気を楽しめました。

「モルック」は、地面に並べられた複数の木のピンに棒を投げて当て、倒れたピンの内容によって得られた点数の合計が、先に50点ちょうどにしたチームが勝利となります。どのピンを狙うかなどチーム内で話し合うことができ、作戦と駆け引きを繰り広げながら大変盛り上がりました。

これからも様々なスポーツを研修し、スポーツ推進委員としてのレベルアップを図っていききたいと思います。(森西)



↑ 走ってはいけない…難しい
高く蹴ってはいけないサッカー…



何点かな? ➡

◆ 総合型地域スポーツクラブ 「くにたちエール」設立

令和4年4月23日(日)、永見理夫国立市長をはじめ多くの来賓の立会いのもと、総合型地域スポーツクラブ「くにたちエール」の設立総会が開催され、提案事項がすべて承認され発足しました。

スポーツ推進委員と市民有志で構成された地域スポーツクラブ設立運営準備委員会では、コロナ禍の中、対面またはオンラインで約3年間にわたり熱心に討議を重ね、やっと発足させることができました。

「くにたちエール」のスローガンは「仲間づくり、笑顔づくり、健康づくり」です。

6月より7つのプログラムが既に活動を開始しています。市民のみならず多くの参加をお待ちしています。(森本)

「くにたちエールのロゴ説明」

- 国立駅舎の三角屋根
 - 緑の大学通り
 - ピンク色の桜通り
 - しっかりと人が支えます
- エールは市民の皆さんと一緒に
市民も地域も応援して支えます！



◆ ボッチャくにたちカップ 2021

「ボッチャくにたちカップ 2021」(12月18日(土))は2年ぶりの開催となりました。16チーム(参加者61名)に限定されましたが、2019年大会の優勝チーム、月1回で行われている体験教室に来られている「常連」さんたち、あるいは新規で結成されたチームなど多様な顔合わせとなりました。リクリエーションルールを採用するため、パラリンピックよりもコートは小さく、時間も短くなりますが、東京都市町村ボッチャ大会の出場を賭けて、熱い闘いが繰り広げられました。優勝は初参加の国立ボッチャ同好会のみなさん。運営と審判を担当した私たち推進委員も、ルールは厳しく、応援は楽しく、参加者のみなさんの真剣なプレイを盛り上げることを心掛けました。(坂)



◆ 令和3年度の各種研修会

国立市スポーツ推進委員は年間を通じて各種の研修を重ねて、市民のためにスポーツ指導・アドバイスなどお役に立てるよう日々研鑽を重ねています。

- ⊗ 令和3年度ニュースポーツ研修会 6/26
- ⊗ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習 10/4・5・7・14
- ⊗ 国立市スポーツ推進委員実技研修会 10/16
- ⊗ 課題別研修会 11/13
- ⊗ 東京都スポーツ推進委員第8ブロック広域地区別研修会 11/20 オンライン
- ⊗ 東京都スポーツ推進委員令和3年度女性委員企画研修会 12/5
- ⊗ アスリートのデュアルキャリア意識向上セミナー 2/3 オンライン
- ⊗ 令和3年度東京都地域スポーツ支援研修会 2/12
- ⊗ 健康運動プログラム研修会 3/12
- ⊗ TAMA スポーツ祭 3/20 オンライン

発行 国立市教育委員会教育部生涯学習課 編集 国立市スポーツ推進委員会

〒186-8501 国立市富士見台2-47-1

お問合せ 電話 042-576-2107(直通)

国立市スポーツ推進委員
ホームページQRコード



Enjoy Sports